

令和4年度予算のあらまし

1. 概要

本企業団は、水道ビジョンの基本理念である「命をつなぐ／未来につなぐ あわじの水道」の実現を目指し、より効果的、効率的な事業運営のもとで、引き続き、基幹施設や管路などの計画的な更新、長寿命化を推進します。

令和4年度では、電気・機械設備や監視制御システムの更新、送・配水管約10キロメートルの耐震管への布設替えなどを計上しています。

今後も、人口減少など厳しい経営環境が想定されますが、投資規模の適正化や人材育成の推進など、経営戦略に掲げた計画を着実に推進し、持続可能な事業経営の確立に努めます。

2. 業務量

区 分	令和4年度	令和3年度	対前年度比率	
			増 減	比 率
年間配水量 (m ³)	16,289,000	16,300,000	△ 11,000	△0.1%
1日平均配水量 (m ³)	44,627	44,658	△ 31	△0.1%
年間有収水量 (m ³)	14,090,000	14,018,000	72,000	0.5%
有 収 率 (%)	86.5%	86.0%	0.5 ^{ポイント}	0.01 ^{ポイント}
給 水 栓 数 (栓)	65,458	64,454	1,004	1.6%
職 員 数 (人)	57	58	△ 1	△1.7%

3. 財政の状況

財政の状況は、収入が高料金対策補助金の減少などから対前年度1億6,925万3千円の減(△2.7%)を見込んでいます。

一方、支出においては、資産の経年に伴う減価償却費の減少や、企業債残高の減少などに伴う企業債利息の減少から対前年度1億1,127万3千円の減(△1.8%)としています。その結果、7,533万円の純利益を見込んでいます。

【税抜：千円】

区 分	令和4年度	令和3年度	対前年度比率	
			増 減	比 率
収 益 的 収 入	6,040,500	6,209,753	△ 169,253	△2.7%
収 益 的 支 出	5,965,170	6,076,443	△ 111,273	△1.8%
純 利 益	75,330	133,310	△ 57,980	△43.5%
補填財源残高(期末)	4,487,209	4,740,318	△ 253,109	△5.3%
地方債現在高(期末)	25,052,969	26,643,196	△ 1,590,227	△6.0%
他会計からの補助金	939,327	1,105,927	△ 166,600	△15.1%

4. 工事の状況

水道施設の老朽化への対策として、基幹浄水場の電気・機械設備の更新、また重要給水拠点への配水管をはじめとした老朽管約 10 キロメートルの更新などを予定しております。

【税込：千円】

区 分	令和 4 年度	令和 3 年度	対前年度比率	
			増 減	比 率
拡張工事費	0	0	0	—
建設改良費	1,969,814	1,913,093	56,721	3.0%

5. 損益計算書

当企業団の経営成績を表す計算書

【税抜：千円】

区 分	令和 4 年度	令和 3 年度	対前年度比率	
			増 減	比 率
営業収益	4,304,246	4,298,713	5,533	0.1%
うち、給水収益	4,282,643	4,278,368	4,275	0.1%
営業外収益	1,736,251	1,911,037	△ 174,786	△9.1%
特別利益	3	3	0	0.0%
水道事業収益	6,040,500	6,209,753	△ 169,253	△2.7%
営業費用	5,514,633	5,564,886	△ 50,253	△0.9%
営業外費用	446,263	507,283	△ 61,020	△12.0%
特別損失	2,456	2,456	0	0.0%
予備費	1,818	1,818	0	0.0%
水道事業費用	5,965,170	6,076,443	△ 111,273	△1.8%
純利益	75,330	133,310	△ 57,980	△43.5%

6. 貸借対照表

当企業団の資産の状況や財務の状態を表す計算書

【税抜：百万円】

区 分	令和 4 年度	令和 3 年度	対前年度比率	
			増 減	比 率
固定資産	78,975	79,881	△ 906	△1.1%
流動資産	4,866	5,522	△ 656	△11.9%
資産	83,841	85,403	△ 1,562	△1.8%
資本金	31,863	31,708	155	0.5%
剰余金	6,852	6,777	75	1.1%
負債	45,126	46,918	△ 1,792	△3.8%
総資本	83,841	85,403	△ 1,562	△1.8%